

带状疱疹ワクチンの定期接種が始まります

4月から、带状疱疹ワクチンの定期接種が始まります。対象者には予診票を送付しますので、忘れずに確認してください。

- 対象 任意予防接種費用助成を受けたことがなく、次のいずれかに該当する人
 - 令和7年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる人
 - 100歳以上の人
 - 60歳から64歳までの人で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害があると厚生労働省から認められている人

带状疱疹ワクチン任意接種費用助成事業

- 定期予防接種開始に伴い、対象者が変わります。
- 対象 次の全てに該当する人
 - 令和7年度に50歳、55歳、60歳になる人
 - 带状疱疹ワクチンの助成を受けたことがない人
 - 市税の滞納がない人
- その他 50歳以上で3月までに接種が完了した人は、3月31日(月)までに申請してください。

市オリジナルナンバープレートのデザイン更新

- 市誕生20周年を記念して、ナンバープレートのデザインを更新します。新規登録する人または、交付済みのナンバープレートから交換を希望する人に対して無料で交付します。
- 交付開始日 4月1日(火)
- 交付場所 各総合支所市民サービス課
- 対象ナンバープレート
 - 原動機付自転車
 - 第一種(50cc以下) 桜白色
 - 第二種乙(90cc以下) 桜黄色
 - 第二種甲(125cc以下) 桜桃色
- 小型特殊自動車(農耕用・その他) 桜緑色
- ミニカー 桜水色
- 必要書類
 - 新規登録 販売証明書
 - ※譲り受けの場合は、必要書類が異なりますので、詳しくは、問合わせください。
- ナンバープレートの交換
 - 現在登録しているナンバープレート
 - 標識交付証明書
 - ※交換費用は1回のみ無料で、破損や、紛失など再交付の場合、手数料(300円)が必要です。

なお、不活化ワクチンの1回目を3月31日(月)までに接種した人は、2回目を接種した後、9月30日(火)までに申請してください。

高齢者肺炎球菌予防接種(任意接種)

- 対象 66歳以上の人で、高齢者肺炎球菌ワクチンを接種したことがない人
- 接種期限 3月31日(月)
- 市民生活部健康推進課 ☎(22)0370

春の火災予防運動

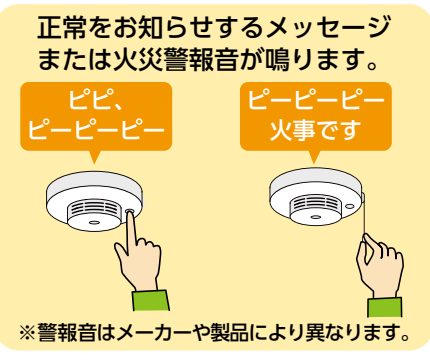
- 3月7日(金)まで、春の火災予防運動期間です。火災に対する備えを再確認し、大切な生命と財産を守りましょう。
- 住宅火災からいのちを守る4つの習慣
 - 寝たばこは絶対にしない、させない
 - ストーブの周りに、燃えやすいものを置かない
 - こんろを使うときは、火のそばを離れない

注意事項

- ナンバープレートは受付順の交付となり、番号は選べません。
- 抽選日 3月28日(金) 午前10時
- 抽選場所 市役所
- 対象ナンバープレート 原動機付自転車(第一種、第二種乙、第一種甲)、小型特殊自動車、ミニカーの各「1」のナンバープレート
- 対象者 4月1日(火)から4月15日(火)までの間にナンバープレートの取り付けが可能で、次のいずれかに該当する人
 - 交付時点で主たる定置場が市内にあり、新規登録可能な人
 - 更新するナンバープレートへの交換を希望する人で、次の二次元コードから電子申請により申し込みが12日(水)から19日(水)までに問い合わせ先に電話で申し込みください。
- 申し込み 3月19日(水)まで
- 電話での申し込みは、土・日曜日を除く、午前8時30分～午後4時30分

住宅用火災警報器の点検

住宅用火災警報器の寿命は、およそ10年です。設置義務化から10年以上が経過し、多くの住宅で交換時期を迎えています。設置時期を確認し、住宅用火災警報器本体の交換や点検を行いましょ。



消防本部予防課

☎(22)1192

総務部税務課

☎(22)1121



▲市オリジナルナンバープレートの新デザイン

市誕生20周年記念協賛事業謝礼金

- 市誕生20周年を盛り上げるため、市内に活動拠点を置く企業や団体などが自主的に企画・実施する事業に対して、謝礼金を交付します。
- 交付要件
 - 4月1日(火)から令和8年3月31日(火)までの間に実施する事業
 - 名称に「栗原市誕生20周年記念」の文言が付く事業
 - ※この他にも要件があります。
 - ※交付要件など詳しくは、市ウェブサイト



市長随感

栗原市長 佐藤 智

栗原の未来を見据えて

4年前、私は市長に就任してから、明日を担う子どもたちに「豊かな美しいくらはら」を引き継ぐため、これまでまい進してきました。この目標を達成するため、市民の皆さまの生の声を聴き、栗原に真に必要なものは何かを、皆さまと共に考え、創り上げてきました。

就任当時は、新型コロナウイルス感染症拡大の渦中にあり、ワクチン接種や各種支援の対応に追われながらも、少子高齢化による人口減少や地域経済の再生などへの取り組みの手を緩めることなく、小学校25人学級の実施や学校給食費の無償化、小児科医院の誘致を行いました。



▲学校給食の様子を視察

フリーングシエーター協力施設を募集

- 市では、熱中症による健康被害発生を防止するため、冷房設備があり、市民などが涼める場所として開放できる施設を、フリーングシエーター(指定暑熱避難施設)に指定しています。
- 市民の生命と健康を守るフリーングシエーターとして開放できる、民間の協力施設を募集します。
- 施設開放の条件
 - 熱中症特別警戒情報(熱中症特別警戒アラート)が発表された場合に、開放してください。
 - なお、曜日や時間帯は、各施設で決定できます。

フリーングシエーター

- 交付金額 1事業当たり最大10万円
- 申し込み 4月1日(火)から令和8年3月31日(火)まで、事業実施計画書に必要書類を添えて、企画課に提出してください。
- 応募条件 次の全てに該当する施設
 - 冷房設備を適切に管理・運用できること
 - フリーングシエーター利用者が着席して休憩・滞在できるよう、椅子やベンチなどの数に応じて、おおむね5人以上を受け入れられること
 - 施設情報(名称、所在地、電話番号、受け入れ可能人数、開放可能曜日・時間帯など)の公表に同意できること
 - 市指定フリーングシエーターであることを示した掲示物を掲示できること
- 申し込み 応募用紙兼同意書に必要事項を記入の上、問い合わせ先に持参、郵送、ファクスまたは、Eメールで提出してください。
- 市民生活部環境課 ☎(22)3350
- Eメール tankyoku@kuriharacity.jp